

# 令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【下落合小学校】

## 学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	表現力(コミュニケーション力・アウトプット・情報発信)
↓	↓
実施する学力向上策 【時期・頻度】	<small>・児童が主体的に取り組むことができる授業を展開し、「教師が教える授業」から「児童が学びを獲得する授業」へと転換を図りながら、自ら獲得した学びを生活の中で生かす(やってみる・つかってみる・広げてみる)ことにより、さらに知識・技能を高めていく。【通年・1単元1回以上】  <small>・カリキュラムマネジメントを視点とした6年間を貫くストーリーの中で、特に総合的な学習の時間における体験活動をより充実させ、児童が地域の中にある学校として地域社会をつくる一員であることを感じながら獲得した学びを新規導入のiPadなどを活用してアウトプットする機会を増やし、表現力を高めていく。【通年・1単元1回以上】</small> </small>

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	結果分析(2月)
	↓	結果提供(2月)
今年度の成果と 次年度の課題	児童生徒の 学力の向上	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	調査の振り返り(4月)	学力向上策の実施
↓	調査問題の解説	①学校全体での取組
結果から考えられる 児童生徒の実態	調査結果の振り返り(7月)	②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	さいたま市学習状況調査(5月)	学力向上策の充実
↓	学力向上策の見直し	第2回学習状況調査研修会
結果から考えられる 児童生徒の実態	学力向上支援研修	

- ①学校全体での取組
- ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- ③中間評価を経ての取組
- ④調査結果を活用した授業

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	調査結果分析(7月)
↓	調査結果の振り返り	学力向上策の見直し
学力向上策の 見直し	中間評価(9月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)